

交渉委員も會見の結果を大會場に報告すべく龍神驛に向つた。

忽ち會場の全員が堂々ミ引揚げた。此時全員は高野山へ行け、登れミ再び堺東驛に詰かけたものが實に三百人を數ゆる事が出来た。

驛構内で福岡君に會見し状況を語り會ふ中に高野下行電車が着いた、見れば同志會旗を車窓より出し萬歳の聲高く、意氣天を突くの感じがした。其の様子を見た時云ひしれぬ感激の爲に涙の浮びくるのを覺えた、僕も同車する考へであつたが、香西君の様子を氣付かつた爲、第十支部の東君ミ同行して再び難波に向つたのである。

途中行違の列車内に多数の同志が乗つて居り、何れも意氣揚々たるものであつた。僕の乗つて居る電車が難波驛に入驛信號の所に止つたのを幸ひに一番の踏切にても東君ミ左右に別れ状況を視察したのである。難波驛の大荷物取扱所に行つて香西君の消息を尋ねたが行方は知れない。逸早く構内は至る處私服正服の警官が多数出て警戒の嚴重さを思はしめた。まごついて居つても仕方ない相場は檢束あるのみだ、豫定の行動はつかない。

それから市電にて恵美須町にいつて見るミ阪堺線も嚴重に警戒されて居り、何人にも會談する事が出来ない、更に今宮戎付近にてガードの上に登り、俯瞰すれば本線の列車は三十分乃至四十分間隔位の運轉位いしか出来ない有様だ。斯くして公衆には迷惑も一方でなかつた事であろうミ想像するに難くはなかつたが、蓋し頑迷なる資本主の反省を求め手段として己むを得なかつた、ガードの上に市電に乗る人集り來る人々、南海もミう／＼スト

ライキをやりしまねね、私も神戸の鐵道省に勤めて居つた事がありますので岡田事務の事をよく知つて居ります、が、なか／＼陰險な人ですよ、あれでは一般の従業員に反感を買はれるのも無理はありませんよミ云ふ噂が高かつた。

大阪市電の着する毎に、南海の正服を着た青年が状況を見に來ては歸り交代してくる阪堺線の乗務員の諸君た嗚呼阪堺線の同志も同一の行動に出て行くなあ、そうだ今度の争議は大勝利だミ一人ほくほくしながら、今までの状況を大阪市内の某所に置かれた參某本部に報告しなければならんミ其所を去つた。

參某本部には一人もいない、伊藤君が來ていた事は事實だが、高野山に登るミ云つて出てしまつた後でした。仕方がない僕も高野山に登らんミ決心した、何でも八時三十九分の列車に間に合ふミ思つて自動車之急がせて汐見橋驛に急行せしが、時すでにおそく高野下行に連絡の列車が発車した跡である、仕方がないから堺東驛行の終列車に乗つてしまつた、堺東驛の構内は依然として正私服の警官で嚴重に警戒されている。

再び福岡君に會見した、その時に香西君や伊藤君が終列車で登つたミの事であつた。其の時福岡君の行動については絶えず警官の目がそれミなく光つて居る様子だから、君が明朝登山するのが宜いミ注告してやつた。

福岡君は明朝の初發電車で同志を引率して引上る決心でしたから氣持よく別れてしまつた。そしてそれから本線の状況を視察したさに龍神驛に行く途中で續々ミして堺東驛に向つてくる同志の人々を見る事が出来た、いつれ